

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七）

『国鉄法案・人活センター・広域配転・選別』許すな

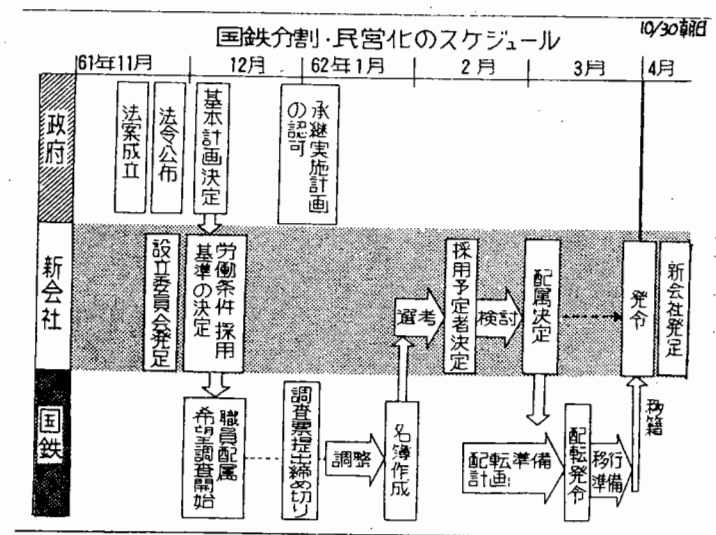
動労千葉は、十一月四日に第七回執行委員会を開催し、九ノ十月闘争の経過・総括を行い、その成果・教訓に踏まえ、「国鉄法案、人活センター、広域配転、差別・選別・強制配転」攻撃に対する闘いを十一月闘争として、当面する取り組みについて意志統一をはかり、五日の第八回拡大執行委員会で次のとおり伝達した。

たつたの九日間、しかも形だけの「審議」で可決された悪法

いま、政府・国鉄当局は「時間との闘い」などと日程に追われている。当局いわく「職員に動揺を与えず、日常の安全運行に支障をきたさずに移行準備を進める」など全く不可能であり、必ず無理がでる。国鉄決戦の正念場はまさにこれからだ。

十月闘争、とりわけ順法闘争の波及力が国労の職場・生産点からの決起のうねりをまきおこし、国労・六本木体制の登場をかちとつたといえる。明確な闘う戦線の構築と、闘う潮流の拡大をかちとつた。連続した闘いは、敵のすさまじい闘争圧殺攻撃の中で闘いへの活性化とともに動揺をも生み出しながらも闘う以外に職場と生活を守る道はないことを鮮明に示した。

悪法ゆえに矛盾・反人民性が、かならず深刻・現実化する 国鉄決戦の正念場はこれからだ



この悪法成立～「新会社発足」が今「時間との闘い」というのなら、私たちのために、生命と生活をかけた。まさに死生をかけて、たたかいた!

九ノ十月闘争の成果と教訓

揺れ動く情勢の中で、十一月一日「ダイ改」強行によって全国で九万に近い過員が発生、千葉局でも五五〇の「余剰人員」が生みだされた。これを「人活センター」への当初の当局計画が修「正」を余儀なくされている。なぜか。文字通りの総屈服状況の中で、動労千葉の九ノ

当面する取り組み

1. 国鉄法案・人活センター・広域配転・選別等々の節々で、国労等の動向を見ながら、あくまでも第三波ストを目指す方針と組織体制を堅持する!
2. 当分の間、非協力・安全確認行動を実施する。
3. 「国鉄法案」阻止闘争
4. 家族会総決起集会
十一月二三日、十三時 千葉市内
5. 国鉄労働者集会
十一月三〇日 東京都内
6. 冬期一億円達成にむけて、物販運動を総力をあげて取り組む
7. 映画「俺たちは鉄路に生きる」―第二報上映運動 十二月上旬
8. 組織強化へ向けた取り組み
9. 団交強化―運転保安問題
10. 佐倉地区映画集会の成功へ向けて
十一月七日、十七時三十分、
所、佐倉市中央公民館

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!

「仲間裏切った」と悔み

国
労
脱
退
の
組
合
員
自
殺

岡 静

子供4人生活のための選択も…

国鉄最後の改正ダイヤがスタートした一日、静岡市の国鉄職員が自宅で首つり自殺をしていたことが二日、明らかになった。家族などの話によると、今春、余剰人員対策としてスタートした静岡サビスセンターにいったん配属されたが、今秋、元の職場の焼津駅営業係に戻るため苦労を脱退、その後「オレは仲間を裏切った」と悩み、酒びたりのだったという。この職員は妻と子供四人を抱え、「子供たちの生活と将来を考えると、組合を移らざるをえない」と家族にもらしていた。国鉄の分割・民営化を前に自殺者は今年に入って相次いでおり、国鉄の調べで四十三人目。

死亡したのは静岡市石田一の五の四、国鉄石田寮一号楼の二、焼津駅営業係（改札拒）
当日、海野博樹さん（30）。静岡南署などの調べによると、一日午後三時半ごろ、海野さ

んの妻民子さん(きみこ)が竈(かまど)周辺の草取り作業を終え帰宅したところ、休みで家(うち)にいた海野(くさの)さんが、居間(いま)の敷(しき)いもいで、首(くび)をつっているのを発見した。救急車が着いた時には既に死んでいた。

家族(かぞ)や駅関係者(えきかんけいしや)らの話(わ)では、海野(くさの)さんは国府(くにふ)静岡(しずく)岡(おか)本地(ち)に所属(しゆきゆ)し、今年(ことし)四月(よしか)四、焼津(やまつ)駅(えき)営業係(えいぎやけい)から現在(げんざい)の人材(にんざい)活用(かつよう)センターの前身(ぜんしん)といえる静岡(しずく)岡(おか)サー

ビスセンターに配属となり、静岡駅構内で国鉄直営売店の販売係などをしていた。十月一日、焼津駅営業係に復帰、その後、所属していた岡部、その後の静岡支部西部分会に「私は国労を抜ける。静岡鉄道産業協議会に入る」と連絡した。

海野さん方は中学二年の長女(こ)を頭に小学四年の長男(たけし)、幼稚園児の二男(ふた

を辞めないと復讐できない、
という話はしたことがない。
共にかんばろうと話し合っ
たのにな」と語っていた。

同鉄道産業協会は、静岡鉄
道管理局内の非現業職員で今
年六月に結成された「労使一
体で国鉄改革に取り組む」と
いふ十月一日現在で約八百
十人の組合員がいる。



海野さんが勤めていた国鉄焼津駅改札口。ここで仕事をしなかったばかりに、国労を脱退したのだが……

深刻…「協調」の静岡地本でも

「国鉄の分割・民営化に反対する国労に残るべきか、それとも新会社移行後、職を確保するうえで有利になるよう脱退すべきか——海野さんはそのはさまに悩んだ末に死を選んだといえそうだ。」

しかし、今回の自殺は、協調路線に転換した国労静岡地会本部の中で起きた。同地会は、「大胆な妥協」で労使協調路線に転換しようとした国労旧執行部に近い。先の国労臨時入会会でその協調路線が否決された。対決路線をとる新執行部が誕生した直後には、同地会が独自で当局との協調を探るための「不当労働行為をめぐって」の当局を相手取っていた訴訟を取り下げた。また、分割・民営化後の新しい労組結成も決め、国労脱退者や他組合員にも加入を呼びかけた。

ルとして協調路線を求める輪
が広がっていたが、当局側は
「地本単位の動きには応じら
れない」と突っぱねていた。

武藤佑吉・国芳・静岡地本書記

会は切り崩して国労組合員の
方が少数派になっている。海
野さんは組合を抑えたいとす
る当局の思惑の犠牲になった
のではないか」と語る。

退職願(遺書)
父上殿

昭和十六年九月二十六日

水手機関区

運轉檢修係

高野玄樹

「自殺」で抗議の職員処分

国鉄の東京給電管理局

分割・民営化の動きが進む国鉄で、職員の数割の多寡が社会問題化しているが、今年八月東京地電管理局の国労分会長が飛び込み自入ったの国鉄職員の自殺は昨年の四十五人に迫る勢いが、プライバシーの問題もあり、自殺の本当の理由は不明としている。

 $\frac{1}{2}$ 朝

処分理由について管理局側は「職場の秩序を乱す行為に加わったことは職員として不都合な行為」としている。

国鉄職員局によると、ことしに